

誹謗中傷の実例から学ぶ 子供たちの情報発信の実態と対策

日々ネット上に発信される情報は有益なものもありますが、時にはそれが人を傷つけ、人の命を脅かす危険性をはらんでいます。「ネット炎上」という言葉が一般的になり、日々議論が行われていますが、状況は悪化の一途をたどっています。

子供たちをとりまくインターネット環境も大きく変化した昨今、我々大人が子供たちの為に何ができるのでしょうか？

実例を踏まえ、考えていきます。

日時 令和4年2月22日(火) 13時00分～16時30分(予定)

場所 オンラインセミナー (zoom・YouTube)

※後日アーカイブ配信も予定しております

基調講演

山口 真一 (国際大学グローバル・コミュニケーション・センター (GLOCOM) 准教授)

SNSが普及して、誰もが自由に発信できる時代が到来した結果、社会問題となった「ネット炎上」。増加傾向にある「ネット炎上」はどのようにして起こるのか。そのメカニズムを紐解きながら、インターネットやSNSの特性を理解する必要性と、「炎上」をどのように回避すべきか、ご講演いただきます。



事例発表

山脇 伸介 (TBSテレビ情報制作局情報2部 / 「ひるおび!」プロデューサー)

報道機関であるTVメディアも時には炎上に晒されるケースがあります。そうした実例を基に、番組で取り上げた炎上事件を踏まえ、テレビ局が炎上に対してどのように対応してきたのか、事例発表していただきます。

パネルディスカッション

コーディネーター **竹内 和雄** (兵庫県立大学 准教授)



パネリスト

佐和 伸明 (千葉県柏市立手賀東小学校 校長)

金田 淳 (日本PTA全国協議会 専務理事)

上沼 紫野 (虎ノ門南法律事務所 弁護士)

山口 真一 (国際大学グローバル・コミュニケーション・センター (GLOCOM) 准教授)

山脇 伸介 (TBSテレビ情報制作局情報2部 / 「ひるおび!」プロデューサー)

プログラム

13:00 開催挨拶・行政説明

13:20 基調講演

14:05 事例発表

14:35 休憩

14:50 パネルディスカッション

16:20 総評

16:30 閉会

**参加申し込みは以下のサイトにアクセスの上、
必要事項をご記入ください**



https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeLYTkGfT1hvk5g93YGUgZgxOGZgVBBdbASIWtCOym9W3Pvwg/viewform?usp=sf_link

※ご登録いただいたメールアドレスに配信用のURLを送付いたしますので、お申し込みの際は間違いの無いよう、ご入力ください。

申込に関する問い合わせ先 _____

事務局 株式会社メディア開発総研

TEL:03-6263-2133(担当:西川) mail:nishikawa@mdri.co.jp

問い合わせ先 _____

文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課 安全教育推進室

TEL:03-5253-4111(代表) 内線2966